

ZENSATO Monthly News

(全里マンズリーニュース)

2016年4月号 VOL.77.

2016年4月11日(月)(公財)全国里親会

◆臨時評議員会を開催

3月31日(木)、全国里親会の臨時評議員会が開催されました。議案は役員を選任。報告は、28年度事業計画など、過日行われた理事会決定事項など。

監事の定員は3名ですが、現在2名欠員のため、加藤勝彦氏が評議員を退任して監事に就任いただき、監査体制の強化を図ることとしました。

また、公益認定等委員会への報告については、3月12日に行われた理事会の報告のなかで「知らなかった」と言った回答が多く、理事としての役割と役員体制等に関する改善案を示すべきではなかったか、また、改善計画を策定すべきではないか、等について評議員会として理事会に申し入れることになりました。

◆「震災等子ども救援事業」について

子ども救援基金は、東日本大震災以降、全国里親会では震災によって孤児となった子どもや被害を受けた里親家庭を支援するため「東日本大震災子ども救援基金」を設置し、孤児や被災里親家庭への支援活動を行ってきました。

奨学資金の支給など多くの団体が支援してきましたが、震災から5年が経過し、親族里親には、里親手当が支給されないことから、年金受給のみで暮らす親族里親の生活が大変であるという調査結果から、年金受給者である親族里親に対して、1世帯、年間50万円の支援を行うこととしました。

2月に岩手県、宮城県、福島県、仙台市の児童相談所において調査したところ、35世帯が該当し、1,750万円を支援金として支出することになりました。今後3年間支援する予定です。

◆養子縁組里親の育休

3月29日に成立した雇用保険関連法に育児・介護休業法の改正が盛り込まれました。これまで法律上の親子にしか認められなかった育児休業が来年1月からは養子縁組を希望する里親にも認められることになりました。

◆子どもの家庭養育推進官民協議会が発足

里親や特別養子縁組を促進していこうと、自治体の長と民間団体が協議会を発足させました。設立総会は4月4日(月)、日本財団で。

加盟した自治体は、宮城県、福島県、長野県、三重県、鳥取県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、高知県、宮崎県、千葉市、静岡市、浜松市、福岡市、柏市、横須賀市、奈良市、大津市、日南市の20自治体。三重県の鈴木英敬知事が会長に選任されました。また民間団体は全国里親会など13団体。民間団体を代表して全国里親会の木ノ内博道氏が副会長に就任しました。

◆里親等に関する社会認知調査

日本財団が株式会社ワンドに依頼して行ったWEB調査(全国3,000サンプル・実施日3月)によると、里親や特別養子縁組について下記のような認知状況にあることが分かりました。

<里親制度>

- ・知っている：58.0%
- ・知った経路：「テレビ番組」が70.4%
- ・里親と特別養子縁組の違い：「知っている」は19.7%
- ・里親制度への印象：「どちらとも言えない」が56.0%
- ・印象の理由：「よく知らないから」が35.9%
- ・里親になってみたいか：「いいえ」が91.4%
- ・里親になりたくない理由：「自信がない、責任が重すぎるから」が44.7%

<特別養子縁組>

- ・知っている：45.9%
- ・知った経路：「テレビ番組」が64.6%
- ・「特別養子縁組」と「普通養子縁組」の違い：「知っている」は14.8%
- ・特別養子縁組の印象：「どちらとも言えない」が64.0%
- ・印象の理由：「よく知らないから」が38.7%

◆全国大会、ブロック大会の日程

- ・全国里親大会：11月12日(土)～13日(日)、茨城県立県民文化センター(関東ブロック大会を同時開催)
- ・北海道ブロック大会：9月4日(日)、十勝川温泉 笹井ホテル
- ・東北ブロック大会：8月20日(土)～21日(日)、仙台市・東北福祉大学東口キャンパス
- ・東海・北陸ブロック大会：6月4日(土)～5日(日)、下呂温泉水明館
- ・近畿ブロック大会：7月3日(日) 信愛女学院
- ・中国ブロック大会：5月28日(土)～29日(日) 米子全日空ホテル
- ・四国ブロック大会：9月4日(日) 四国大学
- ・九州ブロック大会：11月5日(土)～6日(日)、宮崎観光ホテル